3月　執行理事会議(第12回)　会議録

◇開催日　：　平成27年3月14日（土）9：00～13：00
◇会　場　：　日臨技会館　第2会議室
◇出席者　：　宮島喜文、松本祐之、横地常広、下田勝二、上原昭浩、丸茂美幸
　　長沢光章、岩上みゆき、丸田秀夫
◇欠席者　：　無し

１．開会

２．第11回執行理事会議議録の確認
下田常務理事より開会が宣言された。
第11回執行会議事録について内容の確認をし、修正箇所は事務局に報告することを確認した。

３．経過報告

1）理事行動記録 （諸会議・派遣報告）

資料　1　P1-35

諸　会　議・委　員　会　報　告	日　程		報告者	報告日	ﾍﾟｰｼﾞ
精度保証施設認証WG（第6回）	0207	土	岩上	0313	1
標準化委員会（第3回）	0207	土	岩上	0212	2-3
免疫血清ハーモナイゼーションWG	0207	土	岩上	0212	4
第4回共同事業協議会	0208	日	奥田	0213	5-6
日臨技学会規定・細則改定の打ち合わせ会議	0210-11	火･水	松本	0220	7
第64回学会運営部会	0213	金	西浦	0225	8-9
第4回診療報酬対策委員会	0214	土	丹下	0223	10-11
日臨技認定センター　認定制度協議会	0214	土	石井	0222	12-13
精度管理業者との打ち合わせ	0218	水	岩上	0224	14-15
日臨技認定センター　中央認定委員会	0219	木	石井	0224	16-17
医療政策WG（打合せ）会議	0219	木	下田	0311	18
設立母体別代表者会議（第4回）	0227	金	上原	0309	19
システムWG	0227	金	上原	0309	20
共済制度委員会	0306	金	丸茂	0309	21
予算委員会	0306	金	丸茂	0309	22
表彰委員会	0306	金	上原	0310	23
派　遣　報　告	**日　程**		**報告者**	**報告日**	**ﾍﾟｰｼﾞ**
厚労省第2回検体採取研究班	0911	木	宮島		
IFBLS学会打ち合わせ（神戸）	0210	火	加藤	0212	24-26
第2回JIMTEF災害医療研修　日臨技パネラー	0214	土	坂西	0225	27
第40回臨床検査室技術委員会（MLTC）	0216	月	横地	0217	28

臨床検査振興協議会第 3 回広報委員会	0216	月	小澤	0310	**29**
結核研究奨励賞　選考委員会	0218	水	運天	0225	**30**
先駆的臨床検査技師研修会　第 2 回腹部超音波研修会	0220-22	金･日	松本	0223	**31-32**
第 4 回臨床検査振興協議会臨床検査医療政策に関する勉強会	0220	金	下田	0311	**33**
公正取引協会　運営委員会	0225	水	欠席		
認知症領域検査技師　第 1 回認定指定研修会	0228-0301	土･日	深澤	0305	**34-35**
第 50 回小島三郎記念技術賞選考委員会	0313	金			

2）報告事項

【 総 務 】

資料　2　P36-44

01. 行政からの以下の文書を受理した。

1）0226　厚生労働省医政局より「医療法施行令等の一部を改正する政令の公布について」を受理し、役員および都道府県技師会へ通知するとともに、ホームページに掲載した。

資料　3　P45-52

02. 以下団体等からの文書を受理し対応した。

1）0217　公益財団法人国際医療技術財団より「第 20 回日本集団災害医学会学術集会」のご案内を受理した。

2）0217　一般社団法人日本作業療法士協会よりIPE産学官連携コンソーシアムパンフレットへの寄稿の依頼を受け丸田執行理事が対応した。

3）0218　公益財団法人日本医療機能評価機構より「医療事故情報収集等事業「医療安全情報№99」の提供について」を受理しホームページに掲載した。

4）0302　医歯薬出版株式会社より「学会案内アンケートのご協力のお願い」を受理し学会開催予定について回答した。

5）0306　第 29 回「日本医学会総会 2015 関西」広報協力のお願いについて　当会ホーページに短期間掲載し広報に協力することとした。

資料　4　P53

03. 一般社団法人宮城県臨床検査技師会　立花郁雄元会長叙勲受章祝賀会への出席依頼を受け、祝電対応とした。

資料　5　別紙

04. 全国「検査と健康展」の開催報告書を茨城県、栃木県、大阪府技師会から受理した。

05. 一般社団法人日本病院会より健康・医療分野において活躍する 75 歳以上の方々を顕彰する「山上の光賞」について表彰委員会で審議し、佐藤乙一氏を推薦することとした。

06. 自然災害による被災会員に対するお見舞い金申請手続き等状況

（災害共済金の支給及び会費減免に関する細則による）

A ランク：10 万円　　B ランク：5 万円　　C ランク：2 万円

災害名	所属県	申請日	承認日	見舞金 ランク／送金日		会費減免
大雪（H26）	山梨県	260319	260516	C	260613	
大雪（H26）	山梨県	261319	260516	C	260613	
大雪（H26）	山梨県	260324	260516	C	260613	
8 月台風 11 号･12 号	高知県	260922	261011	C	261121	
8 月台風 11 号	徳島県	261006	261011	C	261107	
土砂災害	広島県	261001	261011	A	261107	○
土砂災害	広島県	261023	270123	C	270218	
10 月台風 18 号	静岡県	261112	270123	A	**270225**	○

資料　6　P54-62

07. 平成 26 年度新入会員研修会　報告書を群馬県、静岡県、奈良県、滋賀県、山口県、宮崎県より受理し、合計 19 件となった。

資料　7　P63-64

08. 平成 27 年 2 月度会員数実績は資料のとおりである。

資料　8　P65-66

09. 平成 27 年 2 月度無料職業紹介事業実績は資料のとおりである。

資料　9　P67-78

10. 各学校より卒業式・入学式の案内を受け、祝電対応とした。

0213　公益財団法人がん研究会有明病院付設細胞検査士養成所　入学式への出席依頼
日時：平成27年3月31日（火）11：00～　　会場：がん研究所　吉田富三記念講堂

0216　学校法人大阪慈慶学園　慈慶医療科学大学院大学　学位記授与式への出席依頼
日時：平成27年3月22日（日）10：00～　　会場：慈慶医療科学大学院大学9階

0217　北里大学保健衛生専門学校　平成 26 年度卒業証書授与式への出席依頼
日時：平成 27 年 3 月 18 日（水）10；30～　会場：南魚沼市民会館　大ホール

0220　学校法人玉田学園神戸常盤大学　平成 26 年度学位記授与式への出席依頼
日時：平成 27 年 3 月 14 日（土）10：30～　会場：神戸常盤大学　本館

0223　学校法人加計学園　千葉科学大学　学位記授与式への出席依頼
日時：平成 27 年 3 月 25 日（木）10：30～　会場：千葉科学大学マリーナキャンパス体育館

0226　岐阜医療科学大学　学位授与式並びに修了証書授与式への出席依頼
日時：平成 27 年 3 月 20 日（金）10：00～　会場：岐阜医療科学大学　早緑ホール

0304　学校法人電波学園　東京電子専門学校　入学式への出席依頼
日時：平成 27 年 4 月 9 日（木）11：00～　会場：豊島公会堂

0309　京都保健衛生専門学校　入学式祝電依頼
日時：平成 27 年 4 月 8 日（水）14：00～　会場：京都アスニー4 階大ホール

0309　北里大学保健衛生専門学校　平成 27 年度入学式への出席依頼
日時：平成 27 年 4 月 8 日（水）11：00～　会場：魚沼市小出郷文化会館大ホール

0309　学校法人加計学園　千葉科学大学　入学宣誓式への出席依頼
日時：平成 27 年 4 月 7 日（火）10：00～　会場：千葉科学大学マリーナキャンパス体育館

0311　学校法人恵済学園　東武医学技術専門学校　入学式への出席依頼
日時：平成 27 年 4 月 5 日（日）10：30～　会場：市民会館おおみや　大ホール

0311　学校法人東洋学園　入学式への出席依頼
日時：平成 27 年 4 月 8 日（水）13：00～　会場：新宿明治安田生命ホール

【 国 際 】

01. KAMT（大韓臨床病理士協会）より次期会長は現職会長の楊萬吉氏に決定した旨連絡を受けた。
会長及び副会長は、以下の通り（3 年任期）。

President: Dr. Yang, Man-Gil
Vice president: Dr. Chang, In-Ho
Vice president: Mr. Ro, Kyung-Woon
Vice president: Mr. Park, Jae-Kyu
Vice president: Mr. Hong, Chang-Sik
Vice president: Mr. Shin, Dong-Ho

資料　10　P79

02. 第 53 回大韓臨床病理士協会全国総合学術大会に派遣するメンバーを添付のとおりとした。

【 渉 外 】

01. チーム医療推進協議会の法人化に伴う平成 27・28 年度役員立候補者として宮島会長を届出した。

02. 医療法施行規則の一部を改正する省令(案)に関する意見の募集について(臨床研究中核病院の指定要件等)を理事、幹事、都道府県技師会長を2月24日に送付した。
　また、医療法施行規則の一部を改正する省令(案)に関する意見募集について、日臨技の意見を2月27日に都道府県技師会にお知らせした。

資料　11　P80

03. 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律附則第 32 条第 1 項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する研修として日臨技が行う講習会を指定された。
≪厚生労働省告示第 49 号　平成 27 年 3 月 9 日　厚生労働大臣　塩崎恭久≫

04. 臨床検査技師の業務範囲拡大の関係で、2 月 12 日付けで公布された以下の 3 つの政省令を都道府県技師会に 2 月 27 日に通知した。
・医療法等の一部を改正する政令
・診療放射線技師法施行規則及び臨床検査技師等に関する法律施行規則の一部を改正する省令
・診療放射線技師学校養成所指定規則及び臨床検査技師学校養成所指定規則の一部を改正する省令

資料　12　P81-82

05. 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の運用については、
1）実施予定分の実施状況は別紙のとおりである。
2）都道府県別受講者（予定分を含む）は別紙のとおりである。

資料　13　P83

06. 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会　開催申請状況は別紙のとおりである。
開催済 34 県、未開催（企画受領済）7 県、新規企画書受領 0 県　　合計 41 県

資料　14　別紙

07. 医療安全管理者養成講習会のアンケートをまとめ、別紙のとおり報告する。

【 学 術 】

資料　15　P84-85

01. 日臨技臨床検査精度管理調査のシステムを使用した、平成 27 年度「都道府県技師会精度管理調査」の申請を静岡県・大阪府技師会より受け、これを承認した。

02. 下記の研修会を開催した。

1) 平成 26 年度 先駆的臨床検査技術研修会　第 2 回腹部超音波研修会

開 催 日：平成 27 年 2 月 20 日（金）～22 日（日）

開催会場：当会第 1 会議室

受講者数：57 名

03. 平成 26 年度日臨技臨床検査精度管理調査の総合報告書を、2 月 24 日（火）に参加施設へ発送した。

04. 3 月 7 日（土）に、TFT ホール 1000 で「平成 26 年度 日臨技臨床検査精度管理調査総合報告会」と精度管理調査 50 周年記念式典を開催した。

参加者数は、501 名であった。

資料　16　P86

05. 平成 26 年度生涯教育推進研修会(都道府県技師会開催)助成金の申請は別紙のとおりである。

2 月 6 日から 3 月 9 日までに申請のあった都道府県技師会で開催する研修会 9 件を承認した。

資料　17　P87

06. 精度保証施設認証の申請施設数は、平成 25 年度 222 施設　平成 26 年度 438 施設であった

【平成 26 年度セミナー・研修会状況】

	テーマ	派遣 報告者	募集 人数	参加 人数	報告書 提出日	P
セミナー	平成 26 年度 第 3 回高度先端的医学セミナー 「細胞治療分野における将来への展望」 0124〔アワーズイン阪急〕	岡田	80	66	0126	
	平成 26 年度 第 2 回高度先端的医学セミナー 「造血器腫瘍の検査診断（形態、免疫、遺伝子）と個別化医療」 1026 〔当会会館〕	東	60	24	1201	
	平成 26 年度　第 4 回高度先端的医学セミナー 生殖医学に関する先端的医学セミナー　1213〔当会会館〕	長沢	60	16	1216	
	平成26 年度 高度先端的医学セミナー - 精度保証と第三者評価の必要性 - 1129〔当会会館〕	岩上	60	29	1201	
	平成26 年度 第5 回高度先端的医学セミナー 管理者向け：カプセル内視鏡読影支援に向けて 1221〔当会会館〕	松本	60	20	1222	
	先駆的チーム医療実践講習会(渉外担当) 消化器内視鏡技師のレベルアップと業務拡大 0117〔当会会館〕	丸田	50	33	0124	
研修	平成 26 年度 先駆的臨床検査技術研修会 第 2 回遺伝子・染色体研修会　1017～19〔当会会館〕	南木	60	32	1201	

会	平成 26 年度 先駆的臨床検査技術研修会 第 1 回神経生理検査研修会　1107～9〔当会会館〕	高橋	60	56	1202	
	平成 26 年度　先駆的臨床検査技術研修会 第 2 回腹部超音波研修会　0220~22〔当会会館〕	戸出	60	57	0223	31-32

【 認定センター 】

01. 講習会、研修会、試験日程

	テーマ	派遣報告者	募集人数	参加人数	報告書提出日	P
講習会	認定病理検査技師制度指定講習会 0719～21〔タイム 24 ビル〕	中山	200	245	0804	
	認定認知症領域検査技師制度指定講習会 0228～0301　日臨技師会館	深澤	60	60	0305	
研修会	平成 26 年度 認定一般検査技師研修会　試験対策 0712　関西医科大学滝井病院	山下	60	68	0717	
	平成 26 年度 認定一般検査技師研修会　更新 0712　関西医科大学滝井病院	山下	80	79	0717	
	平成 26 年度 認定心電検査技師セミナー研修会 9 月 6 日(土)・7 日(日)　帝京大学棟本館	齊藤	150	119	1031	
	認定心電検査技師認定試験対策研修会（九州会場） 10 月 4 日（土）　熊本保健科学大学	齊藤	100	41	1031	
	認定心電検査技師認定試験対策研修会（東京会場） 10 月 11 日（土）　東京医科歯科大学保健衛生学科	齊藤	100	95	1031	
	認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師に関する研修会 11 月 15 日　日臨技会館	工藤	60	57	1120	
試験	認定試験	派遣報告者	申込	受験者		
	認定一般検査技師制度　第 9 回認定試験 10 月 26 日　日本青年館	中山	129	128		
	認定心電検査技師制度　第 8 回認定試験 11 月 30 日　損保会館	中井	110	110		
	認定病理検査技師制度　第 1 回認定試験 11 月 30 日　東京：東京大学医学部鉄門記念講堂 大阪：大阪府医師協同組合会本部ビル 8 階大ホール	中山	234	234		
	認定臨床染色体遺伝子検査師制度　第 8 回認定試験 11 月 30 日　日臨技会館	岡田	14	14		
	認定臨床化学･免疫化学精度保証管理検査技師制度 第 1 回認定試験　12 月 13 日　東京工科大学	工藤	94	92		
	認定認知症領域検査技師制度　第 1 回認定試験 12 月 20 日　日臨技会館	深澤	3	3		

資料　18　P88-89

02. 日臨技認定更新指定研修会（一般検査）　単位申請研修会の申請を承認した。

◇　認定一般検査技師

1) 第 8 回寄生虫検査・実習研修会（静岡県臨床検査技師会）　　5 月 24 日（日）

資料　19　P90-92

03. 認定臨床救急検査技師制度(仮称）審議会、試験 WG、研修会 WG の委員について日本臨床救急医学会からの推薦を受け別紙のとおりとした。

04. 次の講習会を開催した。

1) 認定認知症領域検査技師 第 1 回指定講習会

期間：2 月 28 日（土）・3 月 1 日（日）

会場：当会第 1、第 2 会議室

受講者数：60 名

05. 各認定試験等の結果について

平成 26 年度に日臨技認定センターで実施した各認定試験等の結果は下記のとおりであった。

1) 認定一般検査技師

平成 26 年 10 月 26 日（日） 日本青年館

受験者 128 名 合格者 74 名（合格率 57.8%）

更新申請（更新対象者 39 名）

承認者 35 名 更新遅延申請承認者 1 名

2) 認定心電検査技師

平成 26 年 11 月 30 日（日） 損保会館

受験者 110 名 合格者 83 名（合格率 75.5%）

更新申請（更新対象者 122 名）

承認者 88 名 更新遅延申請承認者 3 名

3) 認定染色体遺伝子検査師

平成 26 年 11 月 30 日（日） 日臨技会館

受験者 染色体分野 4 名 合格者 2 名（合格率 50.0%）

遺伝子分野 10 名 合格者 6 名（合格率 60.0%）

更新申請 染色体分野（更新対象者 30 名）承認者 18 名 更新遅延申請承認者 1 名

遺伝子分野（更新対象者 3 名）承認者 3 名

4) 認定病理検査技師

平成 26 年 11 月 30 日（日） 東京大学／大阪府医師同組合本部ビル（2 ヶ所同時開催）

受験者 234 名 合格者 209 名 合格率（89.3%）

5) 認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師

平成 26 年 12 月 13 日（土） 東京工科大学

受験者 92 名 合格者 92 名（合格率 100.0%）

6) 認定認知症領域検査技師

平成 26 年 12 月 20 日（土） 日臨技会館

受験者 3 名 合格者 3 名 （合格率 100.0%）

7) 認定管理検査技師

①平成 25 年度コース 受講者 47 名 修了者 43 名

②平成 26 年度コース 受講者 23 名 修了者 23 名

3) 会計報告

資料 20 P93-107

01. 平成 27 年 2 月分会計報告は資料のとおりである。

4) 支部報告

01. 経過報告＜2 月＞

資料 21 P108-115

支部	報告日	内　　容	ﾍﾟｰｼﾞ
北日本支部	0303	特になし	**108**
関甲信支部	0223	支部幹事会、病理・細胞診検査研修会、遺伝子染色体検査研修会、臨床検査総合研修会、臨床化学検査研修会	**109**
首都圏支部	0306	生理検査研究班研修会	**110**
中部圏支部	0304	支部幹事会、生理部門研修会	**111-112**
近　畿支部	0303	支部幹事会、臨床化学研修会	**113**
中四国支部	0226	特になし	**114**
九　州支部	0304	支部幹事会、病理・細胞診部門研修会、生理部門研修会、一般部門研修会、血液部門研修会	**115**

資料　22　P116-125

02.支部幹事会・支部内連絡会議開催状況

関甲信支部、中部圏支部、近畿支部、九州支部より支部幹事会の報告を受けた。

	支部名	開催日時　/　会場	申請日	報告日	ページ
支部幹事会	北日本	平成 26 年 6 月 28 日（土）14 時 30 分～17 時 会場：札幌医科大学　基礎棟 1 階 102 会議室	0428	0710	
		平成 27 年 1 月 24 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分 会場：日臨技会館　第 3 会議室	1201	0203	
	関甲信	平成 26 年 7 月 13 日（日）9 時～11 時 会場：水戸京成ホテル	0522	0714	
		平成 26 年 9 月 27 日（土）15 時～16 時 会場：鬼怒川温泉　ホテル三日月	―	0930	
		平成 27 年 2 月 22 日（日）9 時～11 時 会場：甲府市　ホテル談露館	1225	**0223**	116-117
	首都圏	平成 26 年 6 月 28 日（土）10 時～12 時 会場：東京都臨床検査技師会事務所	0525	0704	
	中部圏	平成 26 年 9 月 26 日（金）13 時～17 時 会場：富山第一ホテル	0725	1008	
		平成 27 年 2 月 21 日（土）12 時～17 時 会場：名古屋ＡＢＣ貸会議室	1222	**0308**	118-122
	近　畿	平成 26 年 6 月 14 日（土）14 時～16 時 会場：大阪府臨床検査技師会事務所	0525	0630	
		平成 27 年 2 月 28 日（土）14 時～16 時 会場：大阪府臨床検査技師会事務所	1226	**0302**	123-124
	中四国	平成 26 年 9 月 12 日（金）15 時 30 分～17 時 30 分 会場：松山ワシントンホテルプラザ	0827	0922	
	九　州	平成 26 年 6 月 21 日（土）14 時～17 時 30 分 会場：八仙閣本店（福岡）	0508	0704	
		平成 27 年 2 月 22 日（日）9 時～11 時 会場：八仙閣本店（福岡）	0105	**0301**	125
支部内連	北日本	平成 26 年 11 月 21 日（金）14 時～17 時 会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」	0909	1201	
	関甲信	平成 26 年 9 月 27 日（土）15 時～17 時 会場：鬼怒川温泉　ホテル三日月	0805	0929	

絡会議	首都圏	平成 26 年 9 月 14 日（日）11 時～13 時 会場：かずさアーク（アカデミアホール）	0805	0920	
	中部圏	平成 26 年 6 月 21 日（土）12 時～16 時 会場：名駅 ABC ビル　ABC 会議室	0423	0702	
	近　畿	平成 26 年 9 月 20 日（土）16 時～18 時 会場：神戸国際会議場　503 号室	0731	0924	
	中四国	平成 26 年 8 月 9 日（土）13 時～15 時 会場：岡山全日空ホテル　**台風のため延期**	0625	―	
		平成 26 年 12 月 6 日（土）13 時～15 時 会場：グランヴィア岡山　3 階ルビーの間	1104	1212	
	九　州	平成 26 年 10 月 31 日（金）15 時～18 時 会場：沖縄県男女共同参画センター「てぃるる」	0710	1110	

資料　23　P126-155

03. 2 月 11 日から 3 月 10 日までに平成 26 年度支部研修会　14 件の終了報告を受けた。
平成 27 年度支部研修会　2 件の申請を受け承認した。

資料　24　P156-160

04.支部指定講習会（輸血テクニカルセミナー）開催状況
終了報告書を関甲信支部、中四国支部より受理した。

	テーマ	派遣報告者	募集人数	参加人数	報告書提出日	P
支部指定講習会輸血	＜北日本支部＞0927(土)・28(日)　弘前大学医学部保健学科	本田	60	63	1014	
	＜関甲信支部＞0124（土）・25(日)　筑波大学附属病院	**下野**	40	**41**	**0213**	156-158
	＜首都圏支部＞1129(土)・30(日)　横浜市立大学医学部	桑原	64	56	1215	
	＜中部圏支部＞0906 (土)・07（日）　鈴鹿医療科学大学	松本	48	30	0912	
	＜近畿支部＞1004 (土)・05（日） 京都府立医科大学・京都保健衛生専門学校	井上	60	63	1030	
	＜中四国支部＞0131(土)・0201(日)　香川大学医学部	**伊関**	60	**60**	**0219**	159-160
	＜九州支部＞0124 (土)・25（日）　熊本医療センター	吉田	60	60	0204	

資料　25　P161-164

05. 支部学会情報
支部学会終了報告書を北日本支部、関甲信支部、九州支部より受理した。

支部	開催日時　/　会場	申請日	参加人数	演題数	報告日	P
北日本	会　期：平成 26 年 11 月 22 日（土）～23 日（日） 会　場：岩手県民情報交流センター（アイーナ） テーマ：臨床検査を探求する（仮題） -イーハトーブから臨床検査を見つめ直す-（仮題）	0611	**743**	**117**	**0306**	161
関甲信	会　期：平成 26 年 9 月 27 日（土）～28 日（日） 会　場：きぬ川スパホテル　三日月 テーマ：人は人を育てる　- 未来をみすえて -	0312	867	122	0119	162-163

首都圏	会　期：平成 26 年 9 月 13 日（土）～14 日（日） 会　場：かずさアーク（かずさアカデミアホール） テーマ：UNION　IS　POWER - 臨床検査技師の多様性への挑戦 -	0324	779	86	0124	
中部圏	会　期：平成 26 年 9 月 27 日（土）～28 日（日） 会場　：富山国際会議場 テーマ：アピールしよう！！　- 臨床検査技師ができること、未来のために考えること -	0312	914	134	1224	
近畿	会　期：平成 26 年 9 月 20 日（土）～21 日（日） 会　場：神戸国際会議場 テーマ：臨床検査の INNOVATION - The　way of real professional -	0204	1729	144	1204	
中四国	会　期：平成 26 年 9 月 13 日（土）～14 日（日） 会　場：ひめぎんホール テーマ：医療技術の扉　- 高齢化社会に挑戦する -	0207	1415	211	0107	
九州	会　期：平成 26 年 11 月 1 日（土）～2 日（日） 会　場：沖縄コンベンションセンター テーマ：臨床検査イズムの発信 - 医療の絆を美ら南風にのせて -	0319	848	134	0209	164

5) その他

≪ワーキング会議開催予定≫

1) 精度保証認証 WG（第 6 回）

日程：3 月 22 日（日）11：00～17：00

場所：当会第 2 会議室

2) 認定病理検査技師制度試験 WG（第 1 回）

日程：4 月 10 日（金）14：00～16：00

場所：当会　第 2 会議室

3) 公益事業 WG

日程：3 月 14 日（土）14：00～16：00

場所：当会　第 2 会議室

4) 血球形態標準化 WG（第 1 回）

日程：4 月 11 日（土）11：00～16：00

場所：当会　第 2 会議室

4.　議題

【 総 務 】

資料　26　P165-174

01. 他団体からの各種依頼についての対応を承認した。

1）0216　私立医科大学臨床検査技師会　平成 27 年度私立医科大学臨床検査技師会　総会での来賓挨拶依頼

日時：平成 27 年 4 月 24 日（金）17：30～18：30

場所：栄研化学株式会社 7 階　第 3 第 4 会議室

派遣　宮島会長

2）0216　公益社団法人大分県臨床検査技師会　公益移行記念式典への祝辞依頼

日時：平成 27 年 2 月 22 日（日）16:00～

場所：大分レンブラントホテル

派遣　宮島会長

3）0218　一般社団法人岐阜県臨床検査技師会　平成 27 年度春季拡大研修会への講師依頼

日時：平成 27 年 6 月 14 日（日）9：30～10：50

場所：県民ふれあい福寿会館　3 階　中会議室

内容：検査説明等あらたな取組の先にあるもの、それは？

⇒　奥田委員が講演する場合は「講演テーマ」を変えることを依頼する。

対応は、横地専務の対応とする。

4）0302　山王病院新棟竣工祝賀会および国際医療福祉大学二十周年記念祝賀会への出席依頼

日時：平成 27 年 4 月 13 日（月）18：30～

場所：ホテルニューオータニ

⇒　祝電対応とする。

5）0227　日本赤十字社東京都支部　「平成 26 年度赤十字活動資金へのご協力のお願い」

⇒　対応せず。

資料　27　P175-181

02. 他団体からの後援、協賛名義使用、共催依頼等についての対応を承認した。

1）0302　第33回日本染色体遺伝子検査学会総会・学術集会に対する後援依頼

日時：平成 27 年 10 月 10 日（土）～11 日（日）

内容：これからの遺伝子学的検査

⇒　会員への広報の依頼も承諾する。ホーページに掲載し広報する。

資料　28　P182-199

03. 定款・諸規程変更委員会の答申に受け、定款新旧比較表をもとに総会議案とするにあたり、法律顧問の意見を得た。会員資格の改正を含めた総会提案について取り扱いを以下のとおりとした。

答申書

１．目的および日臨技正会員の定義について（定款の改正） に係る、定款第 3 条、第 7 条第 8 条は改正せず、総会については、問題提起に留めることとした。

２．定時社員総会開催時期の変更について（定款の改正） に係る、定款　第 16 条 2 項 定時総会は毎年 1 回事業年度終了後 3 か月以内に開催する。

を総会提案とした。

3．総会における電磁的方法の運用について（定款の遵守）　平成 27 年度総会からの運用を目指すよう要望を受け、対応することとした。

4．代表理事及び副会長の複数名化について　（定款の改正）に係る定款 24 条第 2 項の「理事のうち、複数名を代表理事とし、」を「理事のうち、2 名以上 4 名以内を代表理事とし、」に変更する。を総会提案とした。

資料　29　P200-201

04. 平成27～29年度監事候補者として次の2名を原案として、理事会に上程することとした。

中森　泉　弁護士　　(神谷町青山法律事務所)

高原和之　公認会計士・税理士　(高原公認会計士事務所)

⇒　青山監事から監事の報酬規程について質問を受けたが、今後、公益法人化の時に一緒に規程等で定めてはどうかとの意見があった。

05. 平成 27 年度からの全員加入保険について、掛金・追加補償内容のバランスについて見直し交渉を行ったが、最終的に掛金は据置のままで、補償に「業務中の感染見舞金」「退会後 5 年間の賠償責任保険継続」を追加する内容の保険プランで確定した。

⇒　掛金の据置きについては承認した。
全員加入保険に、今回業務追加された「検体採取業務」も補償の対象となっている事を確認した。
今後は補償内容に入っていない治験業務「CRC 業務」も補償の対象になるようにする方向で交渉を行う。

06. 平成 27 年度全国「検査と健康展の開催」中央会場（広島市）の開催を平成 27 年 11 月 28 日（土）変更することを承認した。

それに伴い、11 月 28 日予定の理事会は 12 月 5 日に変更する。

⇒　日本臨床検査医会、臨床検査専門医会に開催日を通知する。

資料　30　P202

07. 平成26年度各賞の受賞者を表彰委員会で審査した結果、別紙のとおりと承諾した。

⇒　功労賞、特別賞は該当者なし
意見として、相沢病院から 2 名の選出となっている。すこと考慮か。
微生物の Cloacae 字の C 字を小文字の c　に修正する。

資料　31　P202

08. 日韓交流功労者候補者を会長推薦の2名のうち1名を決定した。

⇒　候補者を　元副会長　小沼利光氏(東京都済生会 向島病院)とした。

09. システム WG で都道府県技師会の会員管理システムの検収作業を行い、平成 27 年 6 月 29 日から稼働開始としたい。これに伴い、6 月 27・28 日サーバーの移行日することとし、各都道府県への取扱い説明を第 64 回医学検査学会の会場内で行う事を承認した。

⇒　「取扱説明書」で十分ご理解出来る用準備をして欲しい。
学会での説明会を開催することを了解するが、都道府県技師会の学会参加者で対応を依頼する。
旅費等の負担はしない。

≪システム改修の概要≫
- **施設登録管理が都道府県と日臨技システムを一本化する。**
- **生涯教育の管理、閲覧等**

資料　32　P203

10. 平成 27 年度年会費の引落の際、福井県技師会の年会費 5,000 円のところ 2,000 円と設定を誤り、

本来の請求額より少なく徴収したため、3 月 27 日に差額の 3,000 円を引落請求することとした。

この入金は 4 月となるため、福井県技師会への年会費の 3 月内送金は正規の金額にて行い、日臨技会費の一部（3000 円）が未回収という決算上の扱いで対応することを承諾した。

⇒ 約 330 人分 100 万円相当を 3 月中に福井県に送金し、日臨技は未回収とていう決算書する。

・福井県技師会長に経緯説明を行うと共に福井県会員に対し、お詫びし 3 月 27 日に不足分を徴収する旨を通知

・事務局に対し、外部に対し迷惑をかけることは決してやってはならないこと注意した。

資料　33　別紙

11. 平成 26 年度　新入会・再入会（平成 27 年 2 月度）の入会並びに退会者を承認した。

新入会 21 名、再入会 18 名、退会者 67 名(入金 67 名、未入金　0 名)

⇒ 前月分で一施設での大量退会については、事業縮小等によるものであった。

資料　34　P204

12. 総会での監事選任に必要な役員候補者選出委員会の委員を別紙のとおり承認した。

資料　35　P205-228

13. 平成 27 年度定時総会議案（事業報告、決算、監事改選）および決算監査・召集を含む日程を資料のとおり提案したい。

資料　36　別紙

14. 平成 26 年度事業報告（平成 27 年度定時総会議案）を資料のとおり提案したい。

⇒ 理事会で決算案を示し、最終の決算はメール審議となること予告し協力を依頼する。

資料　37　別紙

15. 平成 27 年度 事業計画および予算案を別紙のとおり提案したい。

⇒ 予算額、特に新規重点事項については各執行理事が理事会で答えられるようにする。2 月 11 日付のメールの再確認する。

資料　38　P229

16. 事務局総務部神山係長の病気休職が 4 月以降も確定的であり、現在、経理業務の補佐を担当する派遣社員との契約を 3 ヶ月（4 月～6 月）延長することを承認した。

資料　39　P230-232

17. 日臨技会館の空調設備が償却年限に近づき不調であるため、機能補強設備として 3 階（第 1 会議室 A）にエアコン設備を 1 機増設することを承諾した。

【 国 際 】

資料　40　P233

01. 2016 年 IFBLS 学会（神戸）のポスターを別紙デザイン（案）のとおりとしたい。

⇒ IFBLS の正式名称、主催団体、担当団体も明記する。

他団体は併催とする。

資料　41　P234-235

02. 2016 年 IFBLS 学会（神戸）Local Organizing Committee の Sub Committee 委員（別紙）の提案について承諾した。

学生フォーラム委員会　8 名　　出版委員会　5 名

資料　42　P236-237

03. 第 15 回アセアン検査学会（AACLS）（2015 年 6 月 21 日～23 日シンガポール開催）参加案内をシンガポール技師会より受領したが、日本は加盟国でなく、参加を見送ることを承諾した。

資料　43　別紙

04. 第 64 回日本医学検査学会に来日する KAMT（大韓臨床病理士協会）TAMT(中華民国医事検験師公会全国聯合会）を応接する担当理事・委員は資料のとおり承諾した。

05. 第 64 回日本医学検査学会において、当会の招請状を受けた TAMT(中華民国医事検験師公会全国聯合会)代表団 4 名以外に、TAMT より追加 3 名の受け入れ要請があった。この 3 名は TSLM 謝会長、2014IFBLS（台北）高大会長、通訳で、学会参加に伴う全ての費用は TSLM が負担する条件となっている。

この 3 名を追加する理由として、2014IFBLS での日台代表者会議で提案のあったアジアにおける精度管理について KAMT を交えて意見交換をしたいということであり、当会としては KAMT の意向も探りつつ、あくまで意見交換にとどめる方向で受け入れることを了解した。

⇒　費用は全て TSLM の負担であることで了解した。
また、この 3 名の来日の主目的である精度管理の会合については、切り離して考えることとし一応、TAMT 側の要請を受け入れることとした。

06. JICA より第 64 回日本医学検査学会へのブース出展の打診があり、文書が提出されれば、協力することとした。

資料　44　P238-239

07. KAMT から第 53 回大韓臨床病理士協会全国総合学術大会招請において、国際シンポジウムを行うので英語発表者 2 名を選定派遣してほしい旨の依頼があった。テーマや発表条件を確認中だが、すでに確定ずみの派遣メンバーの中で対応を原則とし、追加の派遣は行わない対応をすることとした。

【 渉 外 】

資料　45　P240

01. 新設する災害対策検討委員会の委員を別紙のとおり承諾し理事会に上程することとした。

⇒　この委員会は骨子を作成する。具体的な事項は WG を立ち上げ対応する。

02. CRC について（一社）臨床試験支援財団と日本臨床薬理学会との関係を再考する意義もありうることから、渉外の担当として横地専務理事と岡田（健）理事を充て対応することを承諾した。

≪経緯≫

当会は 2001 年に CRC 連絡協議会（当時 8 団体）の構成団体となり、その後、第 5 回（2005 年）、第 9 回（2009 年）の「CRC と臨床試験のあり方を考える会議」（学会）の担当団体となったものの、2009 年に退会している。その後、2012 年に CRC 連絡協議会は解消され、（一社）臨床試験支援財団が設立され、同学会の開催支援を同財団が行うとともに、日本臨床薬理学会の認定 CRC 試験業務も同財団が担当している。今般、技師職能の一つとして CRC を捉え技術教本（ハンドブック）も改定発刊

する運びとなり、退会前に職能教育の中心となった技師人材に再び協力を得られることとなった。今後、同財団や同学会との関係を再検討する意義もありうる。

なお、岡田（健）理事は CRC 技術教本（ハンドブック）を担当している。

資料　46　P241-245

03. 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の運用の業務委託について

今後、長期にわたりこの講習会を行っていくにあたり、講習会の運用を日本コンベンションセンターに業務委託し開催する方法を承認した。

理由

1) 受講者兼務の実務員の依頼が、徐々に難しくなってくる。
2) 東京、大阪での講習会の開催数が多いため実務員の確保が困難。
※　見積書、1 月収支概算を参照

⇒　日臨技直轄運営することが原則であるが、実務員が確保できない場合は業者委託もあり得る。
日本コンベンションセンターと運用方法等を協議しする。

【 認定センター 】

資料　47　P246

01. 認定臨床染色体遺伝子検査師制度審議会の委員に以下の 3 名を委員として追加したい。

1) 有限会社 胎児生命科学センター 長屋清三氏
2) 川崎医科大学附属病院 中央検査部遺伝子検査室 中桐逸博氏
3) 山口大学医学部附属病院 検査部 岡山直子氏

02. 各認定証の発行者表記変更について、認定センター中央認定委員会　委員長名による発行から、日臨技代表理事（会長）名と各認定に関わる専門学会　代表理事との連名発行としたい。

⇒　取り下げ
日臨技認定センターの位置づけを明確し再提案とする。

資料　48　P247-249

03. 認定病理検査技師制度　第一回認定試験の開示請求(別紙)を受け以下の対応をすることを承諾した。

1) 「各科の得点、合計得点、総合順位、」の開示請求
「総得点（合計得点)」のみを開示する
2)「提出し採点された回答用紙」の開示請求
採点が入った回答用紙は非開示とする
採点する前の（採点が記載されていない）回答用紙を開示する
理由は、個人情報保護法 25 条 1 項 2 号に該当

資料　49　別紙

04. 認定病理検査技師制度については、一般社団法人日本病理学会の協力を得て創設した経緯がある。今後とも同学会の制度運営に関する協力を得るため、別紙資料「日臨技認定センター　認定病理検査技師制度　運営に関わる協定書（案)」を同学会に提示したい。提示には当会法律顧問による校正を経ることとしたい。

⇒　議題から外し・継続案件とする。

【 学 術 】

資料　50　P250

01. WG 委員の追加について

免疫血清ハーモナイゼーション WG に、下記の 2 名を委員として追加を承認した。

1) 木下敬一郎（鳥取赤十字病院）

2) 河野　　久（天理よろづ相談所病院）

資料　51　別紙

02. 平成 26 年度に精度保証認証制度に認証申請のあった 438 施設のうち、4 施設を追加で認証することを承認した。

資料　52　P251

03. 平成 26 年度臨床検査データ標準化事業の都道府県技師会助成金を別紙の金額とし、送金することを承諾した。

04. 平成 26 年度日臨技臨床検査精度管理調査事業が 3 月 7 日（土）の報告会をもって終了したので、精度保証事業規程、精度管理事業規程細則に基づき、平成 26・27 年度精度管理調査 WG 委員に業務委託料を支払うことを承認した。

資料　53　P252

05. 平成 27 年度日臨技臨床検査データ標準化事業の生化学試料作製と発送業務を、別紙見積書の内容で和光純薬工業株式会社に委託することを承認した。

資料　54　P253-255

06.「医学検査」の転載申請 1 件を承認した。

資料　55　P256

07. 支部学会運営細則を別紙のとおり改正を承認した。

資料　56　P257

08. 平成 28 年度首都圏支部、関甲信支部における支部医学検査学会の合同開催を認めることとした。

⇒　・要望書については、各支部長の連名で再提出を依頼する。

・合同開催についての運用方法を作成する。

資料　57　P258-263

09. 九州臨床検査精度管理研究会理事の依頼の対応について

⇒　保留

理事の派遣依頼する主旨を確認する。(支部長に依頼)

【 支　部 】

資料　58　P264-265

01. 首都圏支部　生理検査研究班研修会の赤字補填について対応したい。

⇒　企画内容、改善策、アンケー調査結果を出してもらい審議する。

支部長はどこの時点で把握し、改善指導を行っているのか。

【諸会議開催案】

1）役員候補者選出委員会（第 1 回）
◇　日　　程：3 月 28 日（金）午後 2 時～同 4 時
◇　場　　所：当会　第 2 会議室
◇　開催理由：役員候補者の確認及び運用について　他
◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：210,000 円

2）第 4 回診療報酬対策委員会
◇　日　　程：4 月 11 日（土）午後 2 時～同 4 時
◇　場　　所：当会　第 2 会議室
◇　開催理由：アンケートの集計結果と解析について　他
◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：　270,000 円

3）災害対策検討委員会
◇　日　　程：4 月 12 日（日）午後 1 時～同 3 時
◇　場　　所：当会　第 2 会議室
◇　開催理由：支援体制等の検討　他
◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：　300,000 円

5．その他

1　株式会社学研パブリッシングより、全国の小学校・公立図書館（計 25,500 施設）に寄贈する形の「けんさのひみつ」（仮称）タイアップ発刊に関する提案を受けたので紹介する。
職業広報の対象を小学生まで効果的に広げる意義があると思われるが、制作から寄贈まで 8～12 ヶ月かかるので、単年度計画・予算を超える案件となる。職業広報としての利用例では、公益社団法人日本理容教育センターの「理容のひみつ」などがある。

2　検体採取講習会の厚生局の所在地以外での開催についてを今後、開催に当たっての条件等を整備し、検討を行っていく。

6．要望事項

7．連絡事項等

8．閉　会